

新型コロナウイルス感染症 患者様の感染について

日頃より当院の運営に格別のご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。
この度、二つの病棟にて患者様の新型コロナウイルス感染が判明しましたのでお知らせいたします。

【経緯と対応】

A 病棟

- ・10月26日に患者様2名の感染が判明し、関わりがあった患者様の隔離および患者様と職員を対象とした複数回の検査を行ったところ、29日までに患者様5名、職員1名の陽性が判明しました。
- ・陽性となった患者様は、それぞれ新型コロナウイルス感染症の治療対応が可能な他の病院に転院されました。

B 病棟

- ・11月1日に患者様1名の陽性が判明し、同室患者様の隔離および患者様と職員を対象とした検査を行いました。他の感染者はおりませんでした。
- ・陽性となった患者様は、新型コロナウイルス感染症の治療対応が可能な他の病院に転院されました。

両病棟とも、感染した患者様がいらっしゃったエリアを中心に自室内隔離など感染拡大防止対応を行うとともに、患者様および職員に対して複数回の検査を行っており、現時点で新たな感染者は発生しておりません。

この度の患者様の感染発生につきましては、ご心配とご迷惑をおかけしたことを心よりお詫び申し上げます。現在の新型コロナウイルスは、非常に感染力が強く、無症状あるいはごく軽い症状のまま広範囲に拡がることから、改めて対応の難しさを痛感しております。当該病棟の保証人様にはすでに個別にご連絡をさせていただいておりますが、今後、更なる感染者の発生が判明した場合は、当該病棟保証人様へのご連絡に加えて、ホームページを中心に追加でお知らせいたします。更なる拡大を防ぐべく職員一丸となって全力を尽くしてまいりますので、皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

【患者様の感染が判明した場合の当院の対応】

- ・当該患者様の隔離を行います。
- ・感染性のある期間とされる症状出現日（無症状の場合は検査確定日）からさかのぼった2日間において濃厚接触者にあたる患者様、職員の特定制を行い、また感染経路の調査を行います。
- ・濃厚接触にはあたらないものの、軽微な接触の可能性のある患者様、職員の特定制もを行います。
- ・特定された対象者には健康観察を行います。場合によっては複数回の検査、隔離等を行い、安全を確認します。
- ・患者様に対して検査、隔離等を行う場合は、当該患者様の保証人様に個別にご連絡いたします。
- ・感染判明時は直ちに所轄保健所に経緯を報告し、連携しております。

2022年11月2日

医療法人社団慶成会
青梅慶友病院
理事長 大塚 太郎